

# 未来Create Club

私たち「未来Create Club」は、「袋井市の防災の力になりたい」という思いをもった市内の中学生11人で構成されるクラブです。

7月には能登半島地震で被災した石川県鳳珠郡穴水町で災害支援ボランティアを経験しました。実際に現地を見たり、被災された方々と交流したりすることとおして、災害が起こった時のことを想像し、日頃から意識して備えていくことが大切だと感じました。そこで次の2つのことを私たちから提案します。

## ① 自分や家庭に合った防災バッグを用意しよう

### 【一般的な非常持ち出し品】

#### 便利グッズ

- ・懐中電灯・笛やブザー
- ・万能ナイフ・紙皿
- ・割りばし・プラコップ
- ・雨具・給水バッグ
- ・ブランケット等



#### 貴重品

- ・現金・通帳
- ・車や家の予備鍵等

#### 衛生用品

- ・歯ブラシ・綿棒
- ・タオル・マスク等

### 【自分や家庭に合った持ち出し品】

#### 高齢者世帯の例

##### 《常備薬》

持病に備える



##### 《とろみ食》

食べやすく、誤飲を防ぐ



##### 《ボディシート》

清潔を保ち、ストレス軽減する



##### 《毛布》

寒さに備える



##### 《笛》

体力を使わずに助けを呼べる



##### 《カイロ》

体を温める



##### 《おむつ》

トイレに行けない場合に備える



##### 《ラジオ》

外部の情報収集ができる



#### 乳幼児のいる家庭の例

##### 《粉ミルク・離乳食》

乳児の栄養補給ができる



##### 《哺乳瓶》

乳児の栄養補給に使用できる



##### 《おしゃぶり》

子どもをリラックスさせられる



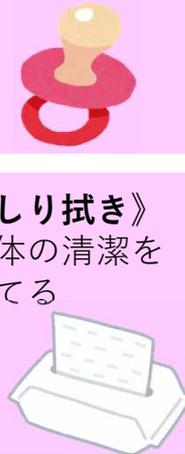
##### 《歯磨きシート》

口内環境を清潔に保てる



##### 《おしり拭き》

身体の清潔を保てる



##### 《抱っこ紐》

避難しやすく長時間抱っこできる



##### 《おむつ》

身体の清潔を保てる



##### 《おもちゃ・絵本》

心を落ち着かせられる



## ② 簡易トイレを用意しよう

### 【仮設トイレ】

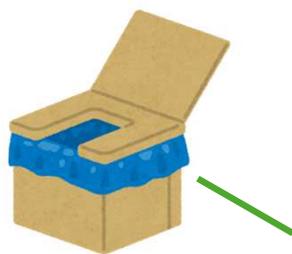


#### 課題

- ・到着に時間がかかる。
- ・設置に時間がかかる。
- ・みんなで使うため、衛生面に不安を感じやすい。
- ・設置された場所まで移動しなくてはならない。

市民の皆さんに備えてほしいのは...

### 【簡易トイレ】



- ・1人でも素早く準備できる。
- ・1人でも汚物の処理ができる。
- ・少人数で使用するため衛生面の負担が少ない。
- ・持ち出していればどこでも使える。
- ・自宅避難のときに水が使えない状況でも用を足せる。



災害時、自分の身の周りでどんなことが起こるか想像してみてください。「**身の安全**」と「**心の安定**」がとても重要になります。

そして、助け合える地域にしていくことも災害を乗り越えていくために大切なことだと私たちは考えます。

